

## IV 研究の成果と課題

### 【成果】

- ねらいとする非認知能力を設定することで、目指す子供の姿が明確になり、集団宿泊学習における学校のねらいや当所活動プログラムのねらいに沿って、より焦点化した指導ができた。
- アンケートの結果から、自然体験活動が子供の内面的な成長に大きく関与していることが分かった。また、集団宿泊学習1か月後の追跡調査を実施することで、学校生活においても集団宿泊学習での経験を生かし、継続して指導したことで、高まりが見られた。
- 研究協力校への事前学習を実施したことにより、子供が集団宿泊学習に対する見通しをもつことができたとともに、主な活動プログラムのねらいについても、理解することができた。また、所員にとっても、事前学習（直接指導）を行うことで、テーマに向かう指導の在り方、事後指導で子供の変容（成果）を実感することで、非認知能力の育成に自然体験活動が重要であることの一端につながった。
- 主催事業においても、非認知能力について所内で理論から学び、項目化することにより、当所における教育活動との関連性を明確化することができた。また、非認知能力育成に視点を置くことにより、これまでの教育活動を見直し、生きる力の育成に沿ったプログラムの再構成を行うことができた。
- すべての所員が指導時に非認知能力の向上を意識した指導を行うことにより、事前指導や振り返りなどでの問いかけ・評価等の具体的な声かけ等に変容が多く見られた。また、主催事業においても、非認知能力を高める意図的な活動の場や機会の設定、個人分析がなされており、参加者一人一人への接し方や支援の程度について各自が考えて行動することができた。

### 【課題】

- 調査する非認知能力を11項目設定した。当所の活動プログラムにおいて、非認知能力の中でも特にどの項目を中心に育成することができるのか検証し、調査研究における育みたい非認知能力となっているのか検討が必要である。
- 集団宿泊学習事前学習に向けた打合せにおいて、学校のねらいと調査研究のねらいについて共通理解を図るために、学校の実態を踏まえた効果的な事前学習の内容や指導方法を共有する機会を設定する必要がある。
- 調査研究をより深化するために、期待される非認知能力の向上を目指した活動プログラム展開について、共通理解・共通実践し、相互参観を通して振り返りの時間を設定することで、指導の在り方や、期待できる非認知能力の検証及び指導案の修正を行う必要がある。
- 全国学力・学習状況調査結果での変容を比較し、自然体験活動における非認知能力の成果をより具体的に伝えることができるようにするために、学校との連携の在り方について、検討する必要がある。

## おわりに

自然体験活動を通じた非認知能力の育成を目指して、調査研究を推進してまいりましたが、集団宿泊学習、主催事業にて非認知能力 11 項目についての変容から、調査研究の成果を得ることができました。

調査研究を推進するにあたり、鹿児島市立西伊敷小学校、鹿児島市立伊敷台小学校、始良市立始良小学校に多大なる御協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

本研究主題に基づく調査研究については、次年度も継続し、より深化していけるように、今年度の成果・課題を、今後の事業推進に生かすとともに、所員一同研鑽を重ねてまいります。

### 〈参考資料〉

- ※ 長期宿泊体験活動が子どもたちに及ぼす影響:文部科学省  
<https://www.mext.go.jp/>
- ※ 「非認知能力レンズで『いいところ』みつけ!!」:岡山県教育庁生涯学習課  
<https://www.pref.okayama.jp/site/16/777414.html>
- ※ 岡山大学研究紀要2019 非認知能力  
<https://www.okayama-u.ac.jp/>
- ※ 子どもの具体的な姿を通して「非認知(社会情動的)能力を可視化し保育の質の向上につなげる」:一般社団法人 大阪府市立幼稚園連盟教育研究所  
<https://www.kinder-osaka.or.jp/>
- ※ 令和6年度鹿児島学力・学習状況調査の調査問題:文部科学省(国立政策研究所)  
<https://www.nier.go.jp/24chousa/24chousa.html>
- ※ IKR 調査:独立行政法人 国立青少年教育振興機構 青少年教育情報センター  
<https://www.niye.go.jp/>
- ※ 太子市幼小中一貫教育で伸ばす・育む 非認知能力実践ガイド&事例集  
:大阪府南河内郡太子町教育委員会・令和4年度幼小中一貫担当者会  
<http://town.town,taishi.osaka.jp/files/group/21/hininntiri-huretto.pdf>



## 研究同人

所長 大原 暁子 次長兼総務課長 脇野 幸一 研修課長 村川 勝博

### 【総務課】

総務係長 徳田 潔紀  
主 査 有川 剛弘  
主 事 児玉 華奈子

### 【研修課】

主 任 中西 翼  
研修主事 古家 美由紀  
大下本 洋平  
社会教育 桜井 万里  
指導員

東 泰宏  
宇都 孝幸  
片野田 隆紀

稲田 浩二  
生野 純一  
亀澤 利啓

